

11月は地域の文化系行事やコミュニティ協議会関連の事業が多く、地域団体と連携しながら活動しているクラブにおいては大変お忙しい時期かと思えます。

総合型クラブにおいても、県や四国の総合型クラブ関連事業が集中するほか、次年度の助成・補助事業の募集、また次年度の登録申請受付もはじまっています。年末に向けて心身の調子を整えつつ、あと1ヵ月弱、2024年を駆け抜けていきましょう！

▶【報告】県内クラブ等訪問記録

▶むれスポーツクラブ「元気になるうDAY! in むれ2024」を訪問しました！

10月27日(日)、むれスポーツクラブが設立初期から開催しているイベント「元気になるうDAY! in むれ」を訪問しました。

当日は老若男女300名を超える参加者が、様々なレクリエーションやニュースポーツを楽しみました。午前中は、牟礼北小の6年生が考案した庵治石カローリングが披露され、メディアの取材も入るなど大盛況でした。



▶さらスポーツクラブ「さぬき市津田の海を楽しもう」を訪問しました！

10月27日(日)、さらスポーツクラブのイベントを訪問しました。午前中は、津田町漁協組合協力のもと生きた魚を実際に見て学ぶ時間になりました。

午後からは、県立保健医療大学に移動して、大学生が企画したレクリエーションを楽しみました。三木高校と高松東高校の生徒もボランティアとして参加しており、笑顔でいっぱいでした。



▶(一社)DISPORTキラキラうたぶ「ふうせんバレー交流大会」を訪問しました！

11月10日(日)、ふうせんバレー交流大会を訪問しました。

(一社)DISPORTキラキラうたぶでは、クラブ役員が中心となってH30年度に県ふうせんバレーボール協会を発足。ふうせんバレー発祥の地である大阪から講師を招いて勉強もしています。

今回はクラブの少林寺拳法教室の子ども達が多く参加し、ゲームを楽しみました。



▶「たかまつ元気DAY!」を訪問しました！

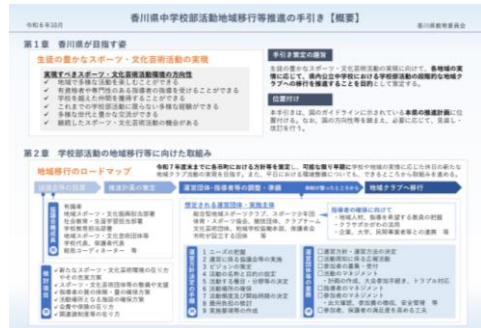
11月9日(土)、協同組合日専連高松が主催する健康&スポーツイベント「たかまつ元気DAY!」を訪問しました。

高松中央商店街8町全域を活用した大規模なイベント。(一社)ウェルネスファム代表理事が協同組合日専連高松に係わっており、クラブで取り組んでいる貯筋運動をスタンブラーブースのひとつとして取り入れるなど、関わりがあります。

晴天の下、商店街を行き交う多くの方がスポーツを楽しみました。



▶【案内】香川県中学校部活動地域移行等推進の手引きについて



10月31日(木)、「香川県中学校部活動地域移行等推進の手引き」が策定されました。

本手引きは、部活動の地域移行を具体的にどう進めればよいのか手探り状態の自治体や地域への参考資料として作られたものです。これまでの、県中学校部活動地域移行等推進協議会の定例会やワーキンググループ会議等で協議された内容も盛り込まれています。

全43ページで、「学校部活動の地域移行を推進する上でのチェックリスト(例)」もついています。



香川県中学校部活動地域移行等推進の手引き

https://www.pref.kagawa.lg.jp/kenkyoui/hokentaiiku/taiiku-sports/taiiku/tiikiikou_tebiki.html

【Club Newsに関するお問い合わせ先】

メール：club@kagawasports.onmicrosoft.com

電話：087-832-3762（県教育委員会事務局保健体育課・生涯スポーツグループ：山家）

▶【案内】各種助成事業について

(公財)ライフスポーツ財団「スポーツ活動助成」

任意団体のクラブも対象となります。

※どのような項目が対象になるのかは、各事業のページでご確認ください。

※当財団の「子ども活動支援金」は、助成対象者が地方公共団体のため総合型クラブは申請できません。
お間違えのないようご注意ください。

事業名	申請期限	対象期間	助成限度額	備考
①ライフキッズ スポーツクラブ	12/10(火) 23:59	R7/04/01 ～ R8/03/31	新規：20万円 継続：50万円	※財団発行資格「トップインストラクター」を持つ指導者がクラブに所属していること、 財団資格保有者がクラブに2名以上所属していることが条件。
②ライフ・チャレンジ・ ザ・ウォーク助成金			新規20万円 継続50万円	
③ライフ親子グラウン ド・ゴルフ大会助成金			新規継続 ともに20万円	
④一般公募事業			単 発 500円×参加者数 複数回 300円×延べ参加者数	※ 小学生以下の参加割合が、参加者割合の30%以上である ことが条件。 新規団体は1事業20万円のみまで。 継続団体は1事業30万円（総額100万円上限）まで可能。

※申請期限が短いため、不明点などは
財団ホームページから直接お問い合わせ
いただくのがスムーズです。



(公財)ライフスポーツ財団
<https://www.lsf.or.jp/joseikin/>



▶【報告】四国ブロック総合型クラブ関連事業について

11/3(日) 四国ブロッククラブネットワーク アクション2024

- ・会 場：サンメッセ香川 中会議室
- ・参加者：34名

総合型クラブが“生き残る”ために必要なモノとは

- 本年度は、
 - 1) 次世代の人材確保・育成に関する先進事例の紹介
 - 2) 事業計画書をつくるコツに関する講演
 - 3) 「総合型クラブが“生き残る”ために必要なモノ」をテーマとした事例発表&3テーマの分科会と、盛りだくさんのプログラムで開催しました。
内容について詳細が知りたい方や資料を見たい方は、クラブアドバイザーまでご相談ください。
- 2018年度以来6年ぶりとなる完全対面形式での開催で、当日は講師と積極的に名刺交換を行う参加者や、分科会で講師と和気藹々と情報交換を行う様子が見られました。
- 2025～2026年度は徳島県での開催が決定**しています。
ぜひ引き続き、ご参会をお待ちしております！



11/2(土) 四国ブロック連絡協議会 R6年度独自事業

- ・会 場：サンメッセ香川 特別会議室
- ・参加者：17名

四国4県の関係者が集まり、登録状況や運動部活動の地域移行の取組状況などについて、情報交換を行いました。

その後「人と人を繋げる総合型地域スポーツクラブ」というテーマで、NPO法人美咲ももたろうクラブ事務局長の梶尾洋子氏に特別講義をいただきました。



JSPOクラブ育成課2名、金沢星稜大学の西村貴之教授が、(一社)ウェルネスファムを視察しました。
各種教室で利用している施設を巡ったあと、スライドを活用してクラブ設立の経緯や事業展開、今後の展望などについてお話しいただきました。

ご対応ありがとうございました！

